（第３種郵便物承認）

週刊 循環経済新聞
JUNKAN KEIZAI The Recycling Economy Times

3月3日 No.1718
2025年（令和7年）
週刊 月曜発行
発行人 河村 勝志
平成元年9月22日 第3種郵便物承認
購読料（定価） 年間 22,900円＋税 / 1部本体 495円＋税

CHALLENGE 70
日報ビジネス 株式会社
Vision Vitality Victory
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-1-5
電話03(3262)3488 FAX03(5214)6633
〒541-0054 大阪市中央区南本町1-5-11
電話06(6262)2406 FAX06(6262)2090
株式会社クリエイト日報 出版部

JEMS
増え続けるマニフェストに、
効率化の新しいかたち
スマートマニフェスト®
0120-857-493

北九州市内に拠点を開設
関西クリアセンター
関東から九州まで事業を拡大

産業廃棄物の収集運搬や中間処理、土木建設工事などで実績を重ねる関西クリアセンター（堺市、伊山権一社長、☎072・280・1138）は、北九州事業所「ふたじま九州」（北九州市、伊山雄太社長）を立ち上げた。廃棄物の安定化に重点を置き、繰り返し分析を行うことで、高い品質に達した廃棄物のみを出荷する施設となっているのが特長だ。

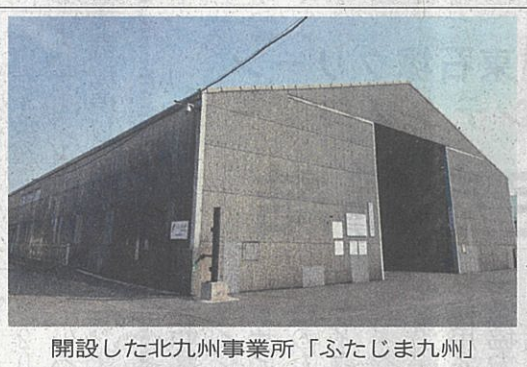
取得した許可は、産業廃棄物と特別管理産業廃棄物の中間処理業（安定化処理）の二つ。

産業廃棄物の受け入れ品目は、▽燃え殻▽汚泥▽鉱さい▽がれき類▽ダスト類▽ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（自動車等破砕物を除く）以上6種類（水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を除く）、（特別管理産業廃棄物であるものを除く）となっている。処理能力は、▽燃え殻（186㌧／24時間）▽汚泥（169立方㍍／同）▽鉱さい（270㌧／同）▽がれき類（186㌧／同）▽ダスト類（186㌧／同）▽ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（186㌧／同）。特別管理産業廃棄物での受け入れ品目は、▽燃え殻▽汚泥▽鉱さい▽ダスト類の4種類。処理能力は、▽燃え殻（186㌧／同）▽汚泥（69立方㍍／同）▽鉱さい（270㌧／同）▽ダスト類（186㌧／同）となっている。

同施設の特長は、受け入れた廃棄物を徹底的に分析するところにある。施設内には、ICP発光分析装置・原子吸光分光光度計、蛍光X線分析装置などを完備。各種分析装置を取りそろえ、品質管理体制を構築する。

廃棄物の受け入れの際に分析を実施するのはもちろんのこと、処理過程の中でも分析を何度も行い、設定した基準に達していない場合、安定化処理を繰り返す。厳しい基準をクリアした「高品質な廃棄物」のみ出荷するとしている。

伊山雄太社長は、「九州エリアに拠点を設けることで、より幅広い地域からのニーズに対応できるようになった。これからも地域社会に貢献できる企業へと成長していきたい」との思いを語った。


開設した北九州事業所「ふたじま九州」

東武商事
使用済空容器から資源を回収
アップサイクルの試作品を展示

廃棄物の処理・リサイクル事業を展開する東武商事（埼玉県松伏町、小林増雄社長、☎048・992・1039）は、小売店舗等で回収された使用済空容器を「松伏スマート・リサイクル・システム（MSRS）」で受け入れ、破砕・洗浄した上で資源（プラスチック等のフレーク）を回収し、協力会社でペレット・製品化する取り組みを進めている。1月22・23日にさいたま市内で開催された「彩の国ビジネスアリーナ2025」では、昨年12月に完成した試作品の感染性廃棄物回収容器を展示した。

ユニリーバと協力することで、同社が展開するプログラムの「UMILE」によって店頭回収された日用品の使用済空容器（ボトル、詰め替え容器）がMSRSに集められている。

埼玉県で公募している「令和5年度（2023年度）埼玉県サーキュラーエコノミー型ビジネス創出事業費補助金」「令和6年度（2024年度）埼玉県サーキュラーエコノミー型ビジネス創出支援補助金」に採択され、MSRS内に破砕機と洗浄機を導入した。

23年度には、容器内に滞留する臭いまで除去する洗浄技術の開発を行った。容器の形状に適した破砕と組み合わせることで、従来よりも高品質なペレットの製造が可能になる。24年度には取り組みを一歩進め、破砕・洗浄して回収した資源を協力会社でペレット化し、そのペレットを配合した製品として感染性廃棄物回収容器を完成させている。今後、完成した感染性廃棄物回収容器について医療機関への採用を働きかけていくという。

試作品の感染性廃棄物回収容器

東武商事の那須総合リサイクルセンター（NRC）では、感染性廃棄物の処理を行っているため、将来的にグループ内で資源の有効利用から最終的な処理まで循環型のサービスを提供できるようなビジネスモデルの確立を目標としている。

廃棄物のご相談 何でも承ります。
121品目 処理可能
太洋サービス
お問合せ先
053-447-4640
http://taiyo-ser.com

今年度の災害について報告
災害廃棄物対策推進検討会
対応状況や今後の方針を議論

2024年度災害廃棄物対策推進検討会（座長＝酒井伸一氏）が2月6日、オンライン形式で開催された。24年度に発生した自然災害への環境省の対応状況の他、今後の検討方針等が議論された。

技術・システム検討ワーキンググループでは、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震における災害廃棄物発生量の推計を新推計式で行った場合、日本海溝モデルで4118万㌧、千島海溝モデルで1599万㌧となり、旧推計式の1・5倍となることが分かった。

地域間協調ワーキンググループでは、「令和4年台風15号」で被災した静岡県自治体における災害対応や処理計画の検証等を行った。検証結果を踏まえた提言の中で、自治体に求められる取り組みとして「平時から関係者を集めた災害廃棄物対応研修を実施しておくこと」等がまとめられている。

地域間協調ワーキンググループでは、「令和6年台風第10号」が挙げられ、その被害状況や災害廃棄物等の処理状況が報告された。

中央環境審議会循環型社会部会の廃棄物処理制度小委員会では審議事項として「災害廃棄物の適正かつ円滑・迅速な処理に関する制度の点検・見直し」があり、改正廃棄物処理法（15年）の施行後の災害廃棄物対応の検証を行った。

誠実に
―産業廃棄物焼却処理 250T/D―
HTRST 栃木ハイトラスト株式会社
〒321-4367 栃木県真岡市鬼怒ヶ丘18-3 ☎0285(83)3961

インタビュー
約50年が経過
今年は新たな施設も
三菱愛川リサイクルセンター 締役社長 赤石賢治氏に聞く

三菱商事は1975年9月の設立以来、約50年間にわたって廃棄物処理・リサイクル事業に取り組んできた。「三菱愛川リサイクルセンター オデプラ」「三菱愛川リサイクルセンター テクノプラザ」の中核施設で汚泥や廃プラスチックなどをはじめとした資源の処理・再資源化を通じて循環型社会の構築に貢献してきた。1月には新たな拠点として低炭素・資源循環を実現するマテリアルリサイクル・発泡スチロールの処理・リサイクルを行う三菱愛川リサイクルセンター オデプラと、運搬車両を多く保有しているが、社長就任当時にディーゼル車の排出ガスを規制する条例が制定されたため、保有する収集運搬車両の半分を廃車する必要が生じ、苦労した。

収集運搬車両の減少は売上の減少になる。対応に苦慮したが、安直しを行った結果、大幅に就労環境を改善。週休2日制導入や定年延長等を取り入れ、生産性の向上と社員の定着につながった。

事業展開では、汚泥・発泡スチロールの処理・リサイクルを行う三菱愛川リサイクルセンター オデプラと、狙いは。

三菱愛川リサイクルセンター エコニクル

している。破砕・選別した廃プラスチック類はリサイクルパートナーのプラニック（静岡県御前崎市）で再生プラスチック原料に加工される。

設備の稼働には再生可能エネルギーを使用し、ブルーカーボンと

森羅万象

趣味のドウォッグに妻ことが厳寒の一緒くれるの、鳥も分ほどの距離に、天婦でよく足を運ぶ鳥見スポットがあるか、妻の何だか怖くて聞けない。奈良県の声では言えないカフェがある。の機嫌取りを兼ね鳥を見た後は廃コーナーを物色すると、鹿の皮の財布を見つけた。試しにスマートフォンの画面を、皮脂汚れがちた。気に入った購入し、愛用中だった鹿の皮で、革製作るために命を奪のではない。鹿革ったことでなく、も同様である。日本皮革産業連合会によると、牛約10分の皮がバッグ加工されており、品の利用を止め

資源処理の効率化を図る
中古機械 取扱中
詳しくはホームページを！
http://www.tatsuei.co.jp
お問い合わせご連絡先は
達栄工業株式会社
TEL 047(357)5479(代)

週刊「循環経済新聞」購読料改定（値上げ）のご案内

ご購読者 各位

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊紙の購読料の改定（消費増税に伴う調整改定を除く）は2000年が最後となっております。

この数年の世界状況による印刷原材料の高騰、人件費高騰、運送費用等の上昇に対してあらゆるコストダウンに取り組んできておりましたが、昨年10月の郵便料金アップに伴い現状の価格では困難な状況となってまいりました。

つきましては、誠に不本意ではございますが、2025年4月1日以降の発行号から購読料を改定させていただきます。

新しい料金は下記のとおりとなります。

週刊「循環経済新聞」購読料 一覧

単位（円）／税抜

年間購読料		冊売	
現購読料	新購読料	現単価	新単価
22,900	26,500	495	600

※冊売のみ送料別

今後も「業界のお役に立つ情報媒体」をさらに目指してまいりますので、お客様におかれましては、何卒これらの諸事情をご賢察いただき、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具